

バス新宿で勤務する新宿高速バスターミナル株式会社社員の
新型コロナウイルス感染について

バス新宿(東京都渋谷区)に勤務する新宿高速バスターミナル株式会社(東京都渋谷区)の社員1名が新型コロナウイルスの抗原検査の結果、「陽性」であることが確認されました。

当該社員は、内勤の業務に従事しており、お客さまと直接接する業務には従事しておりません。

なお、バス新宿は保健所の指導に基づき消毒を実施しており、引き続き利用可能です。

新宿高速バスターミナル株式会社では、お客さまや社員の安全を最優先に考え、関係機関との連携を図り、感染拡大の防止に向けて取り組んでまいります。

1. 当該社員の状況(1月14日(金)時点)

- ・1月11日(火) 出勤 管制業務(9:30~25:00) ※発熱なし
- ・1月12日(水) 出勤 管制業務(5:00~10:00) ※発熱なし
- ・1月13日(木) 出勤 事務(8:30~17:30) ※発熱なし
- ・1月14日(金) 出勤 出勤後の検温では36.1℃であったが、その後、喉の不調を感じ、医療機関を受診。医療機関で検温したところ、37.1℃の発熱有り。
抗原検査を実施し、「陽性」と判明。 宿泊療養予定。

2. 濃厚接触者

- ・保健所への確認のもと、現在調査中です。

3. 新宿高速バスターミナル株式会社の対応

- ・新宿高速バスターミナル株式会社では、日頃より業務従事中のマスク着用、定期的な消毒作業の実施など新型コロナウイルス感染拡大防止に努めており、今後も関係機関と連携を図り、引き続き必要な措置を講じてまいります。

※社員本人・ご家族の人権尊重・個人情報保護にご理解とご配慮をお願いします。

4. 問い合わせ先

- ・感染、対応に関する内容

新宿高速バスターミナル株式会社 濱田 TEL 03-6380-4794

- ・その他、施設等に関する内容

国土交通省関東地方整備局東京国道事務所 副所長 小野寺 TEL 03-3512-9090(代)

ターミナル会社における日常の新型コロナ対策

消毒作業

- 実施範囲：4階(待合室、トイレ、乗り場、バックヤード)
- 対象物：ベンチ、ドアノブ、エレベータボタン、自動発券機、ATM、自販機、コインロッカー等の手が触れる箇所
- 実施内容：アルコールによる拭き取り
- 実施頻度：1～2時間毎

消毒液の設置

- 発券カウンター、インフォメーションに設置

マスク着用

- 社員全員のマスク着用を義務化

アクリルパネル、スピーカー等の設置

- 発券カウンター・インフォメーションの飛沫防止対策を実施するとともに、ソーシャルディスタンス対応スピーカーを設置

出勤前の検温

- 出勤前(自宅)にて検温し、37.0℃にこだわらず、体調がすぐれない場合は出社させない



待合室ベンチの消毒



自動発券機の消毒



トイレドアノブの消毒



コインロッカーの消毒



アクリルパネルの設置(インフォメーション)



消毒液、アクリルパネル、スピーカー等の設置(発券カウンター)